

## がん地域連携パスとは

がん地域連携パスとは、かかりつけ医と拠点病院のがん治療専門医が、患者さんの治療経過を共有できる「治療計画表」のことで、

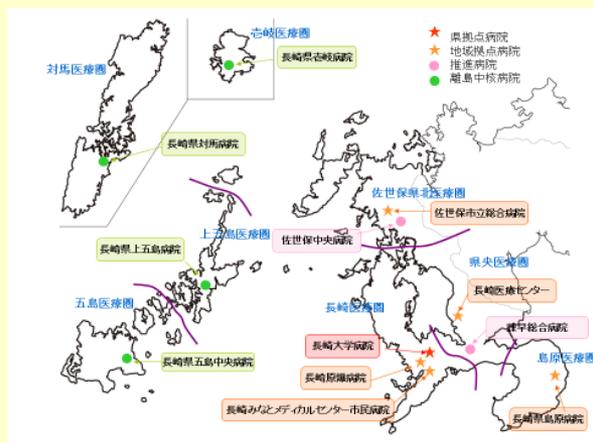
がん患者さんが、病院で手術などの専門的な治療を行った後に、治療の計画に基づき、日々の診察と薬の処方 は地域のかかりつけ医で、節目の診察・検査をがん専門病院で行います。緊急時や日々の診療の中で異常があれば、かかりつけ医から病院へ連絡していただき対応します。



## 患者さんのメリット

- 患者さんはどこに住んでいても、ご自分の地域のかかりつけ医とがん専門医の連携のもとで、必要な治療をスムーズに受けることができます。
- かかりつけ医を受診していただくことで、通院時間の短縮や通院費用の軽減、診察の待ち時間の短縮ができます。
- 複数の主治医のもとで診察を受けていただくことで、身近に相談することができ異常の早期発見やきめ細やかな対応が可能となります。
- ご自分の治療計画や経過の把握がしやすくなります。

## 長崎県のがん診療連携拠点病院、推進病院、離島中核病院



### 都道府県がん診療連携拠点病院

長崎大学病院 ☎ 095-819-7200

### 地域がん診療連携拠点病院

長崎みなとメディカルセンター市民病院 ☎ 095-822-3251  
 長崎原爆病院 ☎ 095-847-1511  
 長崎医療センター ☎ 0957-52-3121  
 佐世保市総合医療センター ☎ 0956-24-1515  
 長崎県島原病院 ☎ 0957-63-1145

### 長崎県指定がん診療連携推進病院

佐世保中央病院 ☎ 0956-33-7151  
 諫早総合病院 ☎ 0957-22-1380

### がん診療離島中核病院

長崎県五島中央病院 ☎ 0959-72-3181  
 長崎県上五島病院 ☎ 0959-52-3000  
 長崎県壱岐市民病院 ☎ 0920-47-1131  
 長崎県対馬病院 ☎ 0920-54-7111

長崎原爆病院  
 ☎ 095-847-1511 平日9:00~17:00

ご存じですか？

# がん地域連携パス

連携手帳



- 👤 がん治療が終わってもずっとがん専門病院に通院しなくちゃいけないの？
- 👤 待ち時間が長くて疲れるな...
- 👤 専門病院は遠くて一人ではいけないし、タクシー使うと交通費も高いな...
- 👤 専門病院は敷居が高くていろいろ相談しにくいな...
- 👤 風邪とか血圧のことは誰に相談したらいいの？

あなたのために **かかりつけ医** をもちましょう

# がん地域連携パス活用の流れ

## がん治療専門病院

【がん診療連携拠点病院、推進病院など】

### 患者さんへの説明

- 連携医療機関(かかりつけ医)について説明・相談します。
- 患者さんの同意を得た後、連携医療機関への連絡・調整をします。

### かかりつけ医の決定

### かかりつけ医への連絡

### 連携手帳の作成(専門医)

### 患者さんへ連携手帳を手渡す

### 節目の診察・検査 かかりつけ医との連絡

## 患者さん

### 外来受診

### 入院・治療

- 連携手帳の説明を受けます。
- 使ってみたいと思ったら同意書にサインします。
- 専門医(主治医)と一緒にかかりつけ医を決定します。



### 退院・連携開始

- 退院時または退院後外来受診時に連携手帳を受け取ります。
- かかりつけ医受診時に連携手帳を持参します。
- 専門病院受診時も連携手帳を持参します。



※治療方針により連携パスの対象とならない場合もあります。

## 連携手帳の内容

- ◆ 連携手帳について
- ◆ かかりつけ医の先生へ
- ◆ 私のプロフィール(患者さん・ご家族で記入)
- ◆ 共有情報
- ◆ 共同診療計画書  
(医師記入欄、患者・家族記入欄あり)
- ◆ メモ欄

- \* 患者さんの思いや質問をメモ欄に記載しておきましょう。
- \* 手帳には患者さんの大切な個人情報が含まれていますので、患者さんご自身で大切に保管しましょう。

## かかりつけ医

【地域の診療所・一般病院】

### 連携を承諾

### 診察・投薬

- 連携手帳の内容を確認します。
- 日々の診察や投薬を行います。
- がん以外の身近な症状にも対応します。
- 病状に変化があった時、副作用が強い時などは、がん治療専門病院と連携をとり対応します。